

広報

くら

2017
No.716
11

祝
第23回
全国女性消防操法大会



協力隊が共力
結束高め深まる絆
～村協力隊24年ぶり全国大会出場～

(9月30日、全国女性消防操法大会＝関連記事2～3頁)

主な内容

全国女性消防操法大会……………	2～3	民謡民舞全国大会……………	9
二戸地区合同公売会……………	4	村駅伝大会……………	12
新そばまつり&収穫感謝祭……………	8	戸田かぼちゃ祭り……………	18

全国女性操法大会

24年ぶり本村出場

9月30日、秋田県秋田市こまちスタジアム駐車場で行われた、全国女性消防操法大会に、村婦人消防協力隊が県代表として出場しました。大会には全国47都道府県から47隊が出場し、村協力隊は練習の成果を遺憾なく発揮し、敢闘賞を受賞しました。

村婦人消防協力隊の選手たちが全国女性消防操法大会の会場に入ったのは前日の9月29日。あいにくの雨の中、悪条件を想定してのリハーサルとなった。

いよいよ、大会当日。村協力隊の出場順が2番目ということもあり、選手一同は早朝から競技に備えた。

大会開始の午前9時。雨が落ち始め、入場行進は取り止めになり、選手が一同に整列し開会式を迎えた。

競技は午前10時スタート。2番目に出場する村協力隊の選手は、開会式の裏方で

1番員
小笠原景子さん



初めての1番員だったが練習通りできて良かった。全国大会の偉大さを実感した。本番では楽しんで競技ができ、充実感をすごく感じています。自分もチームもやりきってほっとしています。

指揮者
浅水利香子さん



最初は不安な気持ちが強かった。仲間意識も強くなり、本番ではチームワーク良く、練習以上の力が出せたと思う。達成感があふれ、お世話になった皆さんへ感謝の気持ちでいっぱいです。

全国女性消防操法大会出場選手

番 手	氏 名	協力隊
指揮者	浅水利 香子	4
1番員	小笠原 景子	4
2番員	歌岡 友理子	1
3番員	下條 道芙美	4
4番員	古館 有 紗	1
補 欠	柁切澤 るみ子	1
	関 口 啓 子	2
	橋 本 万 寿 子	2
	日 野 澤 雅 子	2



岩手県代表として全国女性消防操法大会に出場した選手たち



笑顔でリハーサルに臨む選手たち



力強く敬礼をする操作員



～村協力隊 24 年ぶり出場～

本番に備え、心と体の準備に徹した。

午前10時7分、村協力隊の競技が始まった。指揮者は浅水利香子さん、1番員小笠原景子さん、2番員歌岡友理子さん、3番員下條道芙美さん、4番員古館有紗さん。選手4人が心を一ツに競技に臨む。指揮者浅水さんの「集まれ」の合図で、1番員から4番員が停止線に集合。浅水さんの号令の下、軽可搬を使用し、3本のホースを手で広げてつなぎ合わせ、約60分先にある標的に向けて放水する。

浅水さんの大きく力強い号令を合図に、選手4人が意思疎通を図りながら競技を展開。選手たちは集中力を高め、手の先から足の先まで神経を研ぎ澄ませ、互いに呼吸を合わせながら1本の操法をつくり上げた。

計測タイムは61・69秒。点数は65点を獲得し、敢闘賞を受賞した。

競技後の選手たちは、極度の緊張感から解放され、感極まって涙ぐむ選手たちが続出。支えてきた同志や

応援に駆け付けた人たちから、温かいねぎらいの言葉がかけられ、達成感に包まれた選手たちを囲む、歓喜の輪が大きく広がっていた。

大会は、降雨や雷の影響で中断を挟んだが、47隊の競技が無事終了。村内から約60人を含む、岩手県から100人以上の応援団の熱



初めての操法で、選手として参加できてうれしかった。周りはみんな先輩で消防だけでなく社会人としても手本となり勉強になった。消防が大好きなので、操法やラップ隊を続けていきたい。



操法は未経験だったが、基礎から教わり、分署員や周囲の人にお世話になった。操作員の気持ちを一つにでき、いつも以上の力が発揮できたと思う。皆さんへ感謝の気持ちでいっぱいです。



練習を始めて3週間後にけがをして、体調を管理するのに精一杯だった。けがのため苦労したが、周囲に助けられた。周りに支えられたいくいな時間を過ごすことができ楽しかったです。

い声援を受けながら、全国の舞台で堂々たる競技を演じた。選手たちはこの日のために4カ月も前から練習を開始。第1、2、4協力隊から3人ずつ、計9人を選出。二戸消防署九戸分署員の指導を受け、家族や周囲の支えのお陰もあり、晴れの全国舞台で練習の成果を堂々と発揮した。

本村からは平成5年以來、2回目となる全国大会出場の日を迎えるまでにけがや挫折、伸び悩んだ時期もあった。しかし、家族や職場、地域の温かな支援のお陰で、大会で成功を手にする事ができた。

競技を終えた選手からは、「ありがとう。助けてくれて良かった」と感謝の言葉が絶えませんでした。



大役を終え、感極まる選手たち

二戸地区合同公売会（不動産）

村では、財政基盤である税の公平性確保のため、収納率向上に向けた取り組みを進めています。その一環として差し押さえた財産の公売を二戸地区合同にて行います。

△公売日程▽

①公売日
11月17日（金）

②公売場所

二戸地区合同庁舎
2階AB会議室

③公売方法
入札

④スケジュール

●開場

午前9時40分

●入札方法説明

午前9時50分

●入札

午前10時～午前10時10分

●開札

午前10時11分

【九戸村公売物件】

	所在	地目	地籍(m ²)	見積価額
①	伊保内 10-45	山林	1,250	50,000円
②	伊保内 18-44-2	山林	15,909	190,000円
③	小倉 5-40-1	山林	2,721	82,000円
	小倉 5-40-16	公衆用	58	

【二戸市公売物件】

	所在	地目	地籍(m ²)	見積価額
①	石切所字穴切 11	田	1,038	260,000円
②	石切所字穴切13-2	田	406	100,000円
③	福田字孫助 15	畑	1,820	120,000円
④	大村 18	畑	249	4,430,000円
				《保証金 450,000円》

※完納などによって公売の一部を中止する場合があります。詳しくは村ホームページをご覧ください。

■当日必要な物

買受代金（現金）、公売保証金、印鑑（シャチハタ不可）、代理の場合は委任状、本人確認資料、農地購入時は農地買受適格者証明書

■問い合わせ

税務会計課税務徴収班（☎422111内線233）

衆議院議員総選挙 九戸村開票区の開票結果

（平成29年10月22日執行）

小選挙区（岩手県第2区）

候補者氏名	得票数
畑 こうじ	1,337票
すずき 俊一	1,627票
得票総数	2,964票

比例代表（東北選挙区）

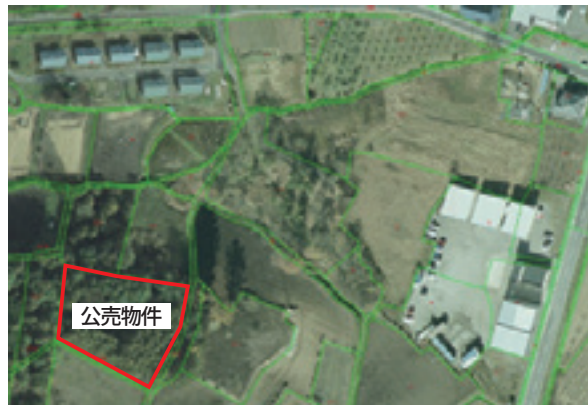
政党等の名称	得票数
公明党	247票
日本維新の会	36票
日本のこころ	18票
社会民主党	39票
日本共産党	372票
幸福実現党	15票
自由民主党	1,058票
希望の党	756票
立憲民主党	343票
得票総数	2,884票

※掲載の順序は届出順。本村の投票率は小選挙区が58.81%、比例代表が58.79%となりました。小選挙区の投票率では、前回平成26年の衆院選を4.16ポイント上回りました。

【公売物件位置図】
②九戸村伊保内18-44-2



③九戸村小倉5-40-1



11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待相談は年々増加し、子どもの命が奪われる重大な事件も頻繁に発生しています。児童虐待問題は、親や家族だけの問題にするのではなく、地域全体で子どもと家族を見守ることが肝要です。

■虐待が与える 子どもの心への影響

自分を大切に思えず、心に受けた傷に一生苦しむこともありますし、子どもには耐え難い苦痛やなすすべのない無力感を味わうことだと言えます。

親や養育者から、お前はだめだ、いらぬ子だと言われ続けた子には自身の存在を肯定できなくなり、非常に低い自己評価が特徴的に表れます。

自分を受け入れてくれる人や居場所を見つけれず、自殺を思い詰めてしまう場合もあり、社会に出てから人間関係をうまくつくれない場合もあります。

■児童虐待相談の現状

児童相談所への虐待相談は全国的に毎年増加の一途で、平成27年度の10万3286件から平成28年度には12万2578件(速報値)と、19%の増加となっています。岩手県においても、平成27年度の589件から、平成28年度には942件(速報値)と60%の増加となっています。

■虐待としつけの違い

虐待としつけの間にはうまく線引きできないグレーゾーンが存在しますが、専門家の見解では、「しつけ」とは基本的な生活習慣や社



会のルール・マナーを身に付けるように働きかけることです。過剰な教育や厳しいしつけによって、子どもの心や体の発達が阻害されるようであれば、虐待と捉えられます。

■11月は 児童虐待防止推進月間

厚生労働省は、平成16年度から児童虐待の防止等に関する法律が施行された11月を、「児童虐待防止推進月間」と位置付けました。

児童虐待問題に対する社会的関心を高めるため、児童虐待防止に向け、集中的に広報・啓発の取り組みを全国的に実施しています。

■虐待と思われる 子どもや家庭は通告を

・体に殴られたようなあざや切り傷をつけた子どもがいる。

・汚れた衣服を着て、食事を与えられていないような子どもがいる。

・小さい子どもだけを残して両親がいつも外出し、食事や世話を十分にしていない。

・子どもの前で、夫婦げんかが日常的に行われている。あなたの通告が親子を救うかもしれません。



平成29年度児童虐待防止推進月間ポスター

【各種相談窓口】

■児童家庭相談窓口：役場 住民生活課 地域福祉班・村保健センター・村教育委員会 (☎42・2111内線202)

■高齢者虐待相談窓口：役場 住民生活課 地域福祉班・地域包括支援センター (☎42・2111内線201)

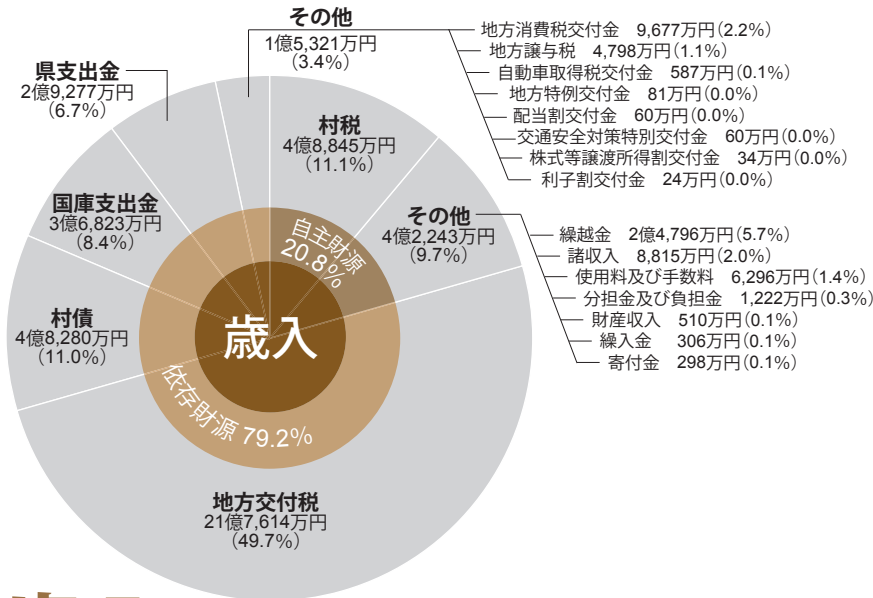
■振興局相談窓口：県北広域振興局保健福祉環境部 二戸保健福祉環境センター (☎23・9202)

■児童相談所：県福祉総合相談センター (児童相談所 全国共通ダイヤル☎189)

村の家計簿を公表します

43億8403万円の使い道

一般会計決算の内訳



歳入 43億8,403万円

平成28年度の村の決算がまとまり、9月の村議会定例会で審査認定されました。決算は、1年間にどれくらいのお金が入り、どのように使われたかを明らかにしたものです。皆さんから負担していただいた税金は、村づくりにもどのように生かされたのか。村の「家計簿」ともいえる決算のあらましについて、一般会計を中心にお知らせします。

歳入 交付税が50%占める

歳入（村に入ったお金）の総額は43億8403万円で、前年度より2658万円（0.6%）の減となりました。項目別では、地方交付税が21億7614万円。前年度より2.5%減となり歳入全体の49.7%を占め、自主財源を大きく上回っています。

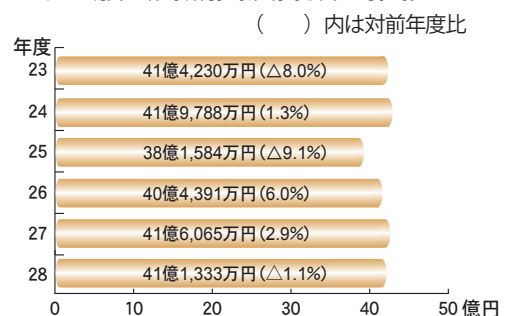
次に多いのが村税の4億8845万円となり、2313万円（5%）の増。3番目が村債の4億8280万円で、前年度と比較すると1.3%の増となりました。

村税や諸収入など村が独自に確保した自主財源は9億1088万円で、歳入全体の20.8%、前年度より9.3%増加しました。

一方、地方交付税や補助金、村債など依存財源は34億7315万円で歳入全体の79.2%となり、村民一人当たり換算すると約57万7511円で、昨年より7969円減となりました。

※平成29年3月末日現在の住民基本台帳人口6014人で計算しています。

◎一般会計歳出決算額の推移



決算の用語

地方交付税▽全国の市町村のサービスが一定水準になるように、財政力に応じて国から配分されるお金

国庫・県支出金▽事業に対する補助金のように、使い道を特定して国や県から支出されるお金

村債▽村が計画的に国などから借りるお金

繰入金▽積立金から取り崩したお金

諸収入▽預金利子や雑収入など

公債費▽村債の元金・利子の返済に充てるお金

目的別経費▽歳出をその行政目的によって分類すること。総務費、民生費、農林水産業費など

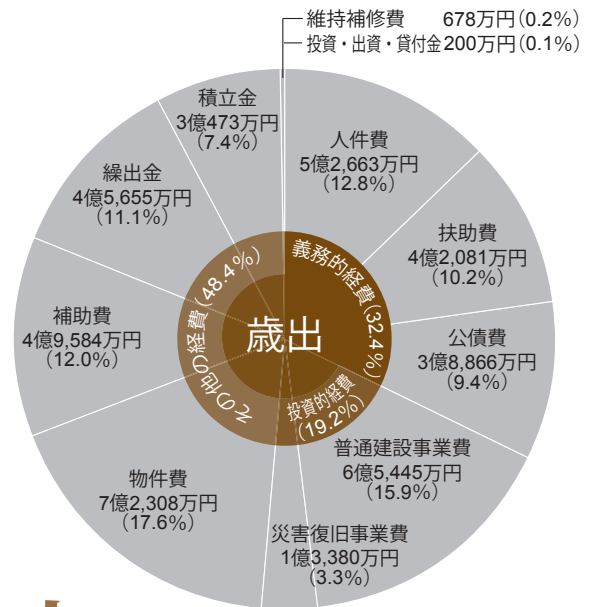
性質別経費▽歳出を経済的性質によって分類すること。人件費、物件費、扶助費など

平成28年度の主な事業（一般会計）

総務費	定期バス路線運行維持対策事業	1,846万円
	コロポックルランド遊具整備事業	653万円
	地域コミュニティ活動助成金事業	390万円
	情報セキュリティ強化対策事業	3,543万円
	参議院議員通常選挙	980万円
	財政調整基金	3億461万円
民生費	あったか生活支援事業	4,288万円
	国民健康保険特別会計繰出金	9,639万円
	障害福祉サービス給付事業	1億3,021万円
	重度心身障害者医療費助成	1,177万円
	介護予防事業	986万円
	低所得者高齢者給付金	3,198万円
	児童手当給付事業（延べ6,843人）	7,770万円
	保育園運営費（人件費除く）	1億535万円
	福祉対策補助金	1,142万円
	東日本大震災農業生産対策交付金事業	7,729万円
農林水産業費	担い手確保・経営強化支援事業（繰越）	2,406万円
	プロイラー価格安定対策事業	9,162万円
	放牧場管理事業	2,738万円
	多面的機能直接支払交付金	3,069万円
	青年就農給付金事業	3,003万円
	中山間直接支払事業	911万円
	地域農業マスタープラン	1,075万円
土工費	橋りょう長寿命化修繕工事	1,609万円
	プレミアム商品券発行事業補助金	750万円
土木費	地方創生活活性化交付金事業（繰越）	5,836万円
	除雪事業費	3,268万円
消防費	道路新設改良事業	1億4,774万円
	村営住宅整備事業	5,304万円
	常備消防費（二戸広域負担金など）	1億7,919万円
教育費	非常備消防費（団員報酬、訓練費など）	2,664万円
	防災行政無線システム整備工事	1億1,254万円
	スクールバス運行事業	2,266万円
	住みたくなる地域づくり活動支援事業	918万円
	希望郷いわて国体軟式野球競技開催	1,211万円
	学校給食施設運営費（材料費など）	9,549万円
	体育施設整備費	1,357万円
災害復旧費	教育用ICT機器整備事業	447万円
	スキー場トイレ改修	211万円
公債費	給食センター施設整備工事	1,276万円
	公共土木施設災害復旧費	9,101万円
	農地農業用施設災害復旧費	3,852万円
	長期債元金償還金	3億5,491万円
	長期債利子償還金	3,376万円

特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	8億736万円	8億736万円	0万円
後期高齢者医療	5,494万円	5,494万円	0万円
農業集落排水事業	3,289万円	3,181万円	108万円
下水道事業	1億3,614万円	1億2,690万円	924万円
索道事業	1,738万円	1,737万円	1万円
戸田財産区	1,684万円	1,438万円	246万円
伊保内財産区	507万円	485万円	22万円
江刺家財産区	716万円	617万円	99万円
合計	10億7,778万円	10億6,378万円	1,400万円



歳出 41億1,333万円

歳出 前年度比1%減

歳出（村が使ったお金）の総額は41億1,333万円、前年度より4,732万円（1.1%）の減となりました。村民一人当たりで、68万3,959円が使われたこととなります。

性質別では物件費が7億2,308万円で歳出全体の17.6%を占め、前年度より3.6ポイントの減となりました。物件費は、村が業務を遂行する際に支出する消費的経費ですが、緊急雇用対策などの賃金、需用費、備品購入

費、委託料などに使われました。最近特に、システム機器の導入に伴い、維持管理に係る委託料が増加する傾向にあります。

次に多いのが、防災行政無線システムの整備工事や、道路改良工事などの普通建設事業費が6億5,445万円で、前年度比5.2%の減となりました。

義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の割合は歳出全体の32.4%で、前年度に比べ3.1ポイントの増となりました。

水道事業会計の決算状況

1 収益的収入支出（経営成績）		
●収入	1億3,182万円	●総利益 850万円
●支出	1億2,332万円	
2 資本的収入支出（施設整備費および企業債償還金）		
●収入	877万円	●支出 6,809万円

※収入不足の5,932万円については、過年度分損益勘定留保資金2,891万円と当年度分損益勘定留保資金2,877万円および消費税資本的収支調整額164万円で補てんしました。

m u r a n o w a d a i むらのわだい



を受けながら、そば打ち体験をする谷藤江里香さん・蒼生君親子

新そばまつり&収穫感謝祭 実りの秋に広がる笑顔

新そばまつり&オドデ館友の会収穫感謝祭が10月14日と15日、道の駅おりつめオドデ館で開かれました。今年の新そばを楽しみにしていた人たちが集まり、九戸村の秋を堪能していました。オドデ館前にはテントを設置し、鶏もも肉の鉄板焼きや餅せんべいなどが販売され、人気を集めていました。焼きシイタケや牛乳も振る舞われ、中でもつきたての餅の振る舞いには長蛇の列ができていました。来場者は雑煮やあんこで味付けされた餅をおいしそうに味わい、実りの秋に舌鼓を打っていました。友達と来たという松田エミさん(79=山屋)は「新そばがおいしかった。友達とおしゃべりもできてうれしい」と笑顔を広げていました。



抽選で野菜の詰め放題が
当たった買い物客



焼いた肉厚シイタケが
無料提供されました

交通安全パレード 楽器で啓発 交通事故抑止

9月22日、交通安全パレードが伊保内商店街の国道340号線で行われました。伊保内小学校の4~6年生児童53人による鼓笛隊を先頭に、村交通安全協会や村交通安全母の会の会員などが横断幕やプラカードを手に持ち、交通事故抑止を啓発していました。パレードは9月21日~30日にかけて実施された、秋の全国交通安全運動に合わせて行われたもので、21日には村内5つの小学校前で児童たちに黄色い羽根が配布され、車に気を付けるように呼び掛けられていました。



交通死亡事故抑止3年達成を喜ぶ、交通安全関係者の皆さん

村に県警から称賛状 交通死亡事故ゼロ3年達成

村では10月9日をもって、交通死亡事故ゼロ3年を達成しました。12日には役場村長室で村交通安全関係者が集まる中、称賛状の伝達式が行われました。二戸警察署の中屋敷修二署長から五枚橋久夫村長へ称賛状が贈られ、これまでの努力がたたえられました。五枚橋村長は「飲酒運転を防ぎ、事故防止の思いを一層新たにして、これからもまい進したい」と気持ちを引き締めていました。



楽器演奏に乗せて交通安全を呼び掛けました



防犯栄誉銅章の受賞を喜ぶ高崎信さん

防犯活動に34年間尽力 高崎信さん防犯栄誉銅章

長興寺防犯隊の副隊長を務める高崎信さん（73＝長興寺上）が、長年の防犯活動の功績がたたえられ、（公財）全国防犯協会連合会会長表彰として防犯栄誉銅章を受賞しました。表彰は9月29日に北上市文化交流センターさくらホールで開かれた、安全安心まちづくり県民大会の席上で行われました。

高崎さんは長興寺防犯隊が昭和58年に結成された当初から、34年もの長きにわたり、防犯思想の普及啓発に尽力。村交通指導隊長としても安全で安心な暮らしのため、防犯パトロールを継続していることもたたえられ受賞となりました。



村生活改善グループ連絡研究会の指導



つきたての餅の振る舞いに行列ができていました



特価で販売された田楽餅や田楽豆腐に、長い行列ができていました

瀬月内川流域収穫祭 実りの秋がにぎわい創出

瀬月内川流域収穫祭が10月15日、旧宇堂口小学校体育館で開かれました。今年で4回目を迎えた収穫祭には村内外から多くの人が集まり、実りの秋を満喫しました。先着100人には新米2kgがプレゼントされることもあり、開始3時間前から並ぶ人が出るほど、人気を集めていました。ステージでは、瀬月内神楽保存会が神楽を披露。三宝荒神や権現舞、注連切り舞や盆舞などが軽やかに演舞され、祭りを盛り上げていました。会場では、地元で取れた新米や野菜、きのこなどが多数販売。格安で販売された焼き鳥や焼きそば、豚汁などには長い行列ができ、品切れになるほど人気を博していました。

小学校のスクールバス購入費用として 阿部繁孝から500万円寄付

株式会社阿部繁孝商店から村へ寄付金が贈呈され、10月3日に二戸パークホテルで寄付贈呈式が行われました。同社では創業110周年を記念して、本村を含め二戸市、田子町、五戸町の4市町村へ寄付金を贈呈。阿部繁之代表取締役から五枚橋久夫村長へ目録が贈られました。小学校通学用のスクールバス購入費用として、本村に500万円の寄付をいただきました。阿部さんは「日頃、お世話になっている市町村へお礼の気持ち。製品も作り手も100%地場産を継続し、地域と共に成長していきたい」と決意を新たにしていました。



阿部繁孝商店の阿部繁之代表（前列左）から寄付金を贈呈された五枚橋久夫村長（前列右から3番目）

河村敏弘さん教育委員に再任



教育委員に再任された
河村敏弘さん

河村敏弘さん（57 江刺家下）が村教育委員会の委員に再任され、10月16日に役場村長室で辞令交付式が行われました。五枚橋久夫村長から河村さんへ辞令書が手渡されました。任期は平成33年10月13日までの4年間となります。同委員は4人で構成され、学校教育や社会教育、生涯学習や文化財、体育などに関する事務を管理・執行しています。

交流育み競技楽しむ

村長杯パークゴルフ大会が10月15日、村パークゴルフ場で開かれました。爽やかな秋晴れの下、県内外から愛好家142人が集まり、競技を楽しみました。参加者たちは、交流を育みながらホールを回っていました。競技の結果、本村の上位受賞者を紹介します。（敬称略）

■男子の部 ③村上俊彦
■女子の部 ②三澤由紀子
③村上美矢子



親睦を深めながら
プレーを楽しむ参加者

母の会に優良交通団体表彰

平成29年秋季優良交通団体・交通功労者・優良運転者表彰式が10月13日、二戸地区合同庁舎で開かれました。この日は交通安全関係の4団体から57人2団体へ表彰状が贈られました。

本村からは村交通安全母の会連合会が、県警察本部長・県交通安全協会連名表彰の優良交通団体に表彰されました。当日は安藤サチ子会長と事務局長の桂川祥子さんが出席し、表彰状と盾が贈呈されました。



優良交通団体の受賞を喜ぶ
安藤会長（左）と桂川事務局長（右）

軽妙話術に笑い充満



ユーモアあふれる落語に
拍手を送る来場者

お寺寄席（川向部落会主催）は9月24日、円通寺で開かれ、約70人が集まり落語を楽しみました。古今亭今いちさんと桂小文治さんが、軽妙な口調で落語を披露。台本もなしに、面白おかしく語られる話術に来場者は引き込まれ、会場が笑い声で充満していました。また、入口では焙煎されたコーヒーも特価で販売され、人気を博していました。

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆

ななか
八重樫 菜楓ちゃん

11月14日生まれ/長女/伊保内上
(父)秀昭さん(母)恵美子さん

「元気に育ってね！」
お父さん・お母さんより



ひらく
岩瀨 啓くん

11月22日生まれ/次男/南田
(父)信毅さん(母)綾子さん

「たくさん食べて元気に育ってね」
お父さん・お母さんより



友達の輪 31

しもかわら ともや
下川 友也さん

32歳・長興寺上



20歳から丁A新しいわてで働き始め、現在は九戸地区担当課で活躍しています。平成27年に結婚しました。

- ◆趣味は？ 車の整備が好きで、今まで車を10台ぐらいいり換えています。
- ◆休みの日は？ 妻とドライブに出掛けることが多いですね。
- ◆一番の楽しみは？ サーキット場で車を走らせることが楽しみです。
- ◆やってみたいことは？ キャンピングカーで車中泊してみたいですね。
- ◆将来の夢は？ 家付きのガレージを持つのが夢ですね。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

元気スマイル 32

おだ せいじろう
小田 清次郎さん

昭和10年6月23日生・82歳(鹿島)



29歳の時に結婚し子供3人に恵まれ、畜産業や林業などを生業としてきました。

- ◆趣味は？ 稼ぐことが多く、小学5年から林業で働いてきたよ。
- ◆元気の秘けつは？ 自分が決めたことをやり通すことだね。
- ◆毎日心掛けていることは？ 夏は花ワサビを生産し、冬は1〜3時間歩いているよ。
- ◆一番の思い出は？ 九死に一生を得たことが数回あったが、長生きできていることが幸せだね。

むらの文芸

第354回 くのへ俳句会

菅野 岑子

冬部 雪女

鬼百合の一茎高し木食碑
甘酒の徳利を下げて見舞客
半夏生人目をひくや路地の奥
風鈴の千の音色の駅舎かな

秋澄むや曾孫誕生十人目
茸狩りは父ある頃の遠き野辺
青みかん少女は二児の母となり
ひもじさを知る人ばかり敬老会
在まつり父似母似の若い衆

岩木山稜線くつきり秋の澄む
山変わる勤に頼って茸とる
老体を鼓舞する如く群とんぼ
夕食を止めて名月眺めたり
色と香のりんご畑をバス抜ける

秋気澄む下校児の声朗らかに
名人の自慢話や茸狩り
介護とは我に問ふ日々夜なべかな
長き夜やあれもこれもと嫁の性

高島ふみ女

田村 畦畔

渡 赤藤

秋の空姑の体調気にしつつ

館村 青村

爽快に晴れし楽土や秋澄めり
入会の山をめぐりて茸狩
俳句道いまだ未熟や青みかん
独り酌む小半酒や月今宵
哀歎を共に老いたり露の宿

【九月席題詠より】
秋場所や意地と意地との決定戦 (ふみ女)
軒連ね南瓜並べて在まつり (畦 畔)
街道を南瓜で飾る里祭り (雪 女)
年老いて益々意地張る夜長かな (青 村)
休耕田ごろごろ転がりどて南瓜
菊月や一会大事に句に集う
食意地を張って二杯も茸飯



威信を懸けタスキをつなぐ

村駅伝大会は9月24日、国道340号線で行われました。村内6地区から選ばされた6チームと中学生や高校生、一般などを含む計10チームが出場し、頂点を争いました。午前9時に丸木橋サークルセンター入口をスタートした選手たちは、20・9歳先には、



最後の力を振り絞る選手

ある旧宇堂口小学校入口までの6〜7区間を、タスキでつなぎゴールを目指しました。選手たちは地区の名誉に懸けて気合い十分で競技に臨み、沿道から飛び交う住民の熱い声援の中を、全力で駆け抜けていました。

競技の結果、上位成績は次の通りです。(敬称略)

■村民体育大会

- ①伊保内2区②伊保内1区③戸田1区

■一般の部

- ①山戸走友会

■オープンの部

- ①長興児Jr②戸田走遊会

■中学校・高校男子の部

- ①健康カム²

■大会新記録(部門ごと)

- ▽1区B(2・6歳) 山本健司(山戸走友会) 9分7秒



輝く朝日を浴びながら勢いよくスタートを切る選手たち



躍動する演舞を披露する九戸神楽保存会

踊りと美味を満喫

9月24日、ふるさと創造館でふるさと創造館まつりが行われました。うららかな日差しの中、村内外から行楽客が集まり、踊りや秋の味覚を堪能しました。特設ステージでは、文化協会が歌や踊りを披露。肉声に合わせた餅つきや、ゲストの漆原菜美子さんによる歌謡ショーなどが観衆の目を魅了

していました。会場では鮎の塩焼きや焼き鳥、串餅などが販売。野田村からも駆け付け、ホタテの炭火焼きが販売され、来場者は秋の美味に舌鼓を打ちながら、郷土芸能を満喫していました。友達に誘われて来たという木戸場タキさん(86歳平内)は、「元氣な神楽演舞を見れて良かった。秋の味覚も楽しめ、ふるさとの湯つこに入って帰るよ」と笑顔で答えてくれました。

汗流し育む交流

村家庭婦人バレーボール大会は10月8日、村体育センターで行われ、村内に住むお母さんたちが2部門に分かれて優勝を争いました。

■33歳未満の部に5チーム、33歳以上の部に4チームが出場。1チーム9人が声を掛け合い、汗を流しながら交流を育んでいました。

日頃、家事や育児、仕事と忙しいお母さんたちは、時間の合間を縫って練習し

た成果を発揮しようと、声を掛け合いながらボールを追い掛けていました。競技の結果、上位成績は次の通りです。

■33歳未満の部

- ①江刺家トマトクラブ
- ②戸田レモンズ
- ③伊保内2区

■33歳以上の部

- ①伊保内1区
- ②山根
- ③江刺家トマトクラブ



声を掛け合いながら熱戦を繰り広げた婦人バレーボール

九 戸 中 学 校

IBC音楽コンで優秀賞

9月18日に矢巾町の田園ホールで行われた、第50回IBC子ども音楽コンクールに、九戸中学校3年生49人が参加しました。コンクールは休日で休みの日の参加となりましたが、伸び伸びと歌声を響かせていました。



IBC子ども音楽コンクールで優秀賞に輝いた九戸中3年生

結果は、残念ながら東北大会出場を逃しましたが、優良賞を獲得しました。このコンクールの出場経験を生かし、今後はさらに

良い歌声を披露して欲しいと思います。

なお、音楽コンクールで

Books 今月のお薦め図書

リーチ先生

原田 マハ 著／集英社



日本の美を愛し続けた英国人陶芸家バーナード・リーチ。数々の作品を創り出してきた世にもまれな手。この手にどれほどあこがれ、励まされてきたことだろう。

明治、大正、昭和にわたり東洋と西洋の架け橋となった生涯を描く。

老後ぐらい好きにさせてよ

野末 陳平 著／青春出版社

ポッキリ消えるが勝ちだけど、こんな老後も悪くない。めし友を持たない老後は寂しい。妻よりも家族よりも重要な男のヘソクリ。老後はお金の欲を封印せよ。

痛快に老いを楽しむ17のヒント!



人間力を高める読書法

武田 鉄矢 著／プレジデント社



この本も今は木の実や動物の骨と思っても、皆さんの人生の岐路で役立ってくれたら、ありがたいな。そして一人でも「この本は私のために書かれた本だ」と感じてくれる人がいたら、私、武田鉄矢は最高に幸せです。(本文より)

無意味な人生など、ひとつもない

五木 寛之 著／PHP研究所

目に見えているものはすべてではない。良い言葉は、良い波動を生み出す。あなたはこの世界でかけがえのない存在。

今こそ伝えたい著者全力のメッセージ集。



※平成29年度「敬老の日」お薦め図書より

○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

伊保内高校 絶景の折爪岳に感動

講師 村上 弥

4月から伊保内高等学校で勤務している村上弥です。教科は社会科、部活動は野球部を担当しています。前任校は、海が間近に広がる

種市高校だったこともあり、今度は山に囲まれ、自然が豊かな本校で勤務できるところをうれしく思っています。さて、本校で1番印象に残っているのは、10月2日

発表した合唱は、11月4日の午後6時から、IBCラジオで放送される予定ですので、ぜひ聞いてください。(副校長 山崎弘貴)

に行われた折爪岳への遠足です。生徒が一生懸命に登る姿や、楽しそうに友達と料理を作っている姿そして展望台から見た景色は、翌日の筋肉痛を吹き飛ばすような素晴らしいもので、感動させられました。これからも、季節ごとにいろいろな表情を見せる、九戸村での暮らしを楽しんでいきたいと思っています。



折爪岳から臨む九戸村 (10月2日遠足)

パタカラ体操で健口長寿

高齢になると、口やのどの働きが弱くなり、むせやすくなったり肺炎を起こしやすくなります。

のどの奥では、食べ物が通るための道（食道）と息が通るための道（気道）が交差しています。ごっくんと飲み込む機能が弱くなると、食べ物や唾液が誤って気道に入ってしまう。これを誤嚥ごえんと言います。

このため、口の中にいる細菌が肺に入り込み、肺炎を起こしてしまふのです（誤嚥性肺炎）。

口やのどの機能の維持向上のために、「パタカラ体操」が有効です。

▽パ：唇を強く閉じ、破裂させるように開いて発音。

唇の閉じる力を付け、食べ物を口の中に取り込んだりこぼさないように閉じる力を維持する。

▽タ：舌先を上の前歯の裏に付け、それを離すように発音。

舌先の動きを鍛え、食べ物を口の奥に運ぶ力を維持する。

▽カ：のどに力を入れ、舌をのどの方に引いて発音。

のどまで運ばれた食べ物をきちんと食べ物の通り道に運ぶための力を維持する。

▽ラ：舌を上あごに付け、勢いよく離すように発音。

ごっくんと飲み込むときに使うのどの力を維持する。

「パパパ・タタタ・カカカ・ラララ」を1回、「パタカラ」を3回発声練習すると、むせや誤嚥が予防できます。特に食事前が効果的です。



何でもおいしく食べられる喜びを感じたり、はっきりした発音で会話を楽しめると、生き生きと若々しくいられます。「パタカラ体操」で、健口長寿を目指しましょう！

※成人用肺炎球菌ワクチン接種の助成対象者の皆さんは接種しましたか。病院によってはインフルエンザワクチンと同時に接種できます。忘れずに受けましょう。

（保健師 河村 侑乃）

特定保健指導を受けましょう

■ 特定保健指導とは

特定健診でメタボリックシンドロームのリスクが現れはじめた、または高くなってきたと判断された人に、生活習慣を改善してもらうためのプログラムです。保健師や管理栄養士などの専門家から支援が受けられます。



■ 特定保健指導の受け方

① 特定保健指導の案内が届く対象になった人へ通知を送ります。内容を確認しましょう。

② 予約する

電話などで特定保健指導を申し込みます。

③ 特定保健指導を受ける

保健師や管理栄養士との面接で、生活習慣の改善計画と目標を立てます。

④ 成果の評価をする

6カ月後に、健康状態や生活習慣を確認します。

■ Q&A

Q 健康には自信がありません。受けなくても大丈夫でしょうか。

A 今は元気で、体は毎日少しずつ変化しています。ちょっとした変化に気付ければ、少しの努力で改善が期待できます。早めの対処が肝心です。

Q 忙しくて受ける時間がありません。

A 病気になってしまったら、もっと時間とお金がかかります。早く異常に気付いたり、悪い生活習慣を改善したりする方がお得です。

生活習慣病の予防ができれば、あなたの健康を守り、医療費や病院にかかる時間を節約できます。

特定保健指導でよい生活習慣を身に付けて、毎日の健康づくりに役立てください。

（国保担当 小野寺 さゆり）



国民年金

11月30日は年金の日

厚生労働省では、「国民一人一人が「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計を考えていただく日」として、11月30日を「年金の日」としました。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、自分の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用いただくと、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、自分の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。

詳しくは、日本年金機構のホームページや近くの年金事務所に問い合わせください。

問 住民生活課 国保住民班 ☎ 42-2111 内線 211

問 二戸年金事務所 ☎ 23-4111

消防署だより

火の用心 ことばを形に 習慣に

平成29年度 全国統一防火標語

11月9日から15日まで、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。期間中は11分団管轄（荒谷地区）の一般家庭の防火指導を行いますので協力をお願いします。

また、朝夕の気温がぐっと下がり、ストーブなど暖房器具を使う機会が多くなってきた



村内の火災・救急（9月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	0件	-1件
救急	27件	219件	-20件

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42-3119

駐在所ホットライン

11月25日から12月1日まで犯罪被害者週間

犯罪被害者は、犯罪行為による直接的な被害だけでなく、

- 事件に遭い、精神的なショックを受けたことによる、心身の不調
- 休職・失職や不本意な転居、医療費の支払いによる経済的な負担
- 周囲の人からの誤解や興味本位な関わり、中傷などによる傷つき
- 加害者から再び危害を加えられるのではないかと不安や恐怖など、被害後にさまざまな問題が生じ、苦しめられます。

警察では、このような問題を一人で抱え込まず、少しでも早く回復していただけるよう、被害者やその家族からの相談に応じています。

犯罪被害相談窓口

県警察本部では、犯罪被害相談窓口を開設し、相談を受け付けています。

- ▽ 犯罪被害相談一般 ☎ 019-653-0110
- ▽ 性犯罪被害相談 ☎ 0120-797874
- ▽ ヤング・テレホン・コーナー

☎ 019-651-7867

いわて被害者支援センター

電話相談・面接相談・直接的支援・メール相談・自助グループ支援

▽ 事件や交通事故に関する相談専用電話 ☎ 019-621-3751

午前10時～午後5時（土日祝祭日を除く）

▽ 性暴力等被害相談専用電話 ☎ 019-601-3026

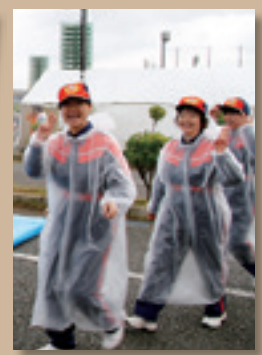
午前10時30分～午後5時（土日祝祭日を除く）

村内の交通事故（9月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	3件	+3件
物損事故	4件	39件	-3件
負傷者	0人	3人	+3人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転検挙者	0人	1人	±0人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数… 1087日 (9月30日現在)

問 二戸警察署九戸駐在所 ☎ 42-2210



戸田若者住宅 入居者を募集

■募集住宅

○戸田若者定住促進住宅……1棟

■住宅の概要 木造平屋2LDK

■入居予定日 12月上旬

■家賃

入居世帯員の構成に応じて決定します(入居後も変動あり)。

■入居資格

- ①現に同居し、または同居しようとする配偶者があり、40歳以下の者で構成する世帯
- ②将来にわたり村に居住する人
- ③国税・地方税など滞納していないこと
- ④自ら居住する住宅を必要とする人
- ⑤家賃・敷金を支払



う能力がある人

■募集期間

11月1日(水)～15日(水)

(土・日・祝日は除く)

午前8時30分～午後5時30分

※先着順ではありません。

■必要書類

- ①入居申込書(農林建設課にあります)
 - ②住民票(入居希望者全員分の本籍、続柄が表示されたもの)
 - ③平成29年度所得証明書(入居希望者全員分)
 - ④平成28年度納税証明書(同)
- ※入居の際には、敷金の納付(家賃の3カ月分)や連帯保証人(村内居住者1名)が必要になります。

■申し込み・問い合わせ

農林建設課地域整備班 ☎42-2111 内線283

11月11日～17日 税を考える週間

小・中学生から募集した「税に関する習字」および「税に関する絵はがき」の作品展を開催します。

■日時・会場

▷11月11日(土)～17日(金) 正午

【ショッピングセンター・ニコア】

▷11月20日(月)正午～26日(日)

【JR二戸駅2階通路】

▷12月1日(金)～14日(木) 正午【村役場】

■問い合わせ

二戸税務署 ☎23-2701

年末調整事務 二戸で説明会

平成29年分の年末調整関係事務の説明会を開催します。

■日時 11月16日(木)

①午前10時30分～正午

②午後2時～午後3時30分

■会場 二戸市民文化会館

■持ち物 年末調整関係書類

■問い合わせ

二戸税務署 ☎23-2167

休日当番医(9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
11	5	齋藤産婦人科医院	23-2505
	12	ふくもりたこどもクリニック	43-3137
	19	二戸クリニック	25-5770
	23	すがわら消化器内科	23-2879
	26	金田一診療所	27-2205

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
11	5	森川歯科医院	23-6361
	12	関歯科医院	38-2937
	19	菅原歯科医院	27-3301
	23	國香歯科医院	23-2764
	26	国香歯科医院	23-2223

ごみ収集日 11月

収集区域	瀬戸内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	11月6日(月)	11月7日(火)	11月13日(月)
空き缶	11月20日(月)	11月21日(火)	11月27日(月)
粗大ごみ		11月14日(火)	
紙・プラ類	11月9日(木)	11月15日(水)	11月28日(火)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123

身障者補装具 巡回相談開催

■日時 11月24日(金)(予約制) 午前11時～午後2時

■会場 二戸市総合福祉センター

■内容 義肢・装具等補装具

※専門の医師が相談に応じます。

■申込期限 11月15日(水)

■申し込み・問い合わせ 住民生活課地域福祉班 ☎42-2111 内線203



公募型の救命講習会

公募型救命講習会（普通救命講習Ⅰ）を開催します。

- 会場 二戸消防署大会議室
- 開催日 11月16日（木）、12月14日（木）、平成30年1月25日（木）、2月22日（木）、3月15日（木）
- 時間 午後6時～午後9時
- 申込期限 開催日1週間前まで
- 申し込み・問い合わせ 二戸消防署救急救助係（☎26-8119）

県の最低賃金738円に改正

岩手県最低賃金が平成29年10月1日から、時間額738円に改正されました。

- 岩手県内で働くパートタイマー・アルバイトなどを含むすべての労働者に適用されます。
- 時間額が738円を下回っている場合、発効日から時間額738円以上となるように改定が必要です。
- 県最低賃金のほか、産業別最低賃金が5つ設定されています。
- 問い合わせ 岩手労働局労働基準部賃金室（☎019-604-3008）

人のうごき

（平成29年10月1日現在）

- 人口 5,973人（±0）
- 男 2,877人（+2）
- 女 3,096人（-2）
- 世帯数 2,173世帯（+2）

（カッコ内は前月比）

- 転入 9人（74人）
- 転出 9人（121人）
- 出生 6人（21人）
- 死亡 6人（70人）

（カッコ内は1月からの累計）

お詫びと訂正

広報くのへ10月号23頁の人のうごきの記事で、人口に誤りがありました。正しい人口は5973人でした。

また24頁の記事で、女子走り高跳びで優勝者した岩淵愛海さんの学年は、6学年の誤りでした。お詫びして訂正します。

土地改良区総代選挙

投票日 11月19日（日）
午前7時～午後6時

任期満了による九戸村土地改良区の総代総選挙を行います。投票できる人は土地改良区の組合員で、選挙人名簿に登録されている人です。



＝立候補届出の受付＝

▷日時

11月12日（日）・13日（月）
午前8時30分～午後5時

▷場所 役場3階第2会議室

▷選挙区と定数（選挙区域）

- 第1区 10人（大字戸田・山根）
- 第2区 15人（大字荒谷・伊保内・小倉・長興寺・雪屋）
- 第3区 5人（大字江刺家・山屋）

■問い合わせ 村選挙管理委員会（☎42-2111内線182）・土地改良区（☎42-2111内線262）

編集後記

◆広報6年目になっても成長の跡が見られません。最近、「ピンボケしない写真は撮れないの？」などと、貴重な意見をいただくことが多いです。性能の良いカメラを使っても、使う人の技術が上達しなければ豚に真珠です。◆情報技術や人工知能の発展は目覚ましいものがありますが、機械や人工知能に負けないように、自分の能力を向上させたいものです。（下村）



1本でも多くのピンを倒そうと声援も飛んだ、かぼちゃボーリング大会

戸田かぼちゃ祭り

戸田かぼちゃ祭りは10月1日、戸田小学校校庭で開かれました。地域の皆さんが育てた飼料用のかぼちゃが持ち寄せられ、重さや飾り付けを競いました。

会場では、村舞踊研究会による踊りやビンゴゲームなどが開催。1歳児による一升餅背負い歩き大会では、餅を担がされてすぐに泣き出す子や、何食わぬ顔で歩く子など、ほほ笑ましい言動に観衆から歓声が上がっていました。

恒例のかぼちゃボーリング大会には多くの来場者が出場。園児から高齢者まで多数参加し、思うように転がらないかぼちゃに歓声が上がっていました。

味の店コーナーではひつまみや肉汁、かぼちゃドーナツなどが多数出品。品切れになる店が続出するほど、人気を博していました。尾友タネさん(85歳伊保内下)は「踊りが上手で良かった。ひつまみ

地域愛あふれる
結いの精神

などもおいしかったし、来年も来たい」と喜んでいました。また、祭りの前後1週間には、国道340号線の約1キロにわたる沿道に、かぼちゃロードが出現。地域の人たちが愛情を込め、趣向を凝らして装飾されたかぼちゃが、華やかに並べられ、行き交う人の目を惹きつけていました。

結いの精神を継承していこうと始められた祭りも今年で28回目。地元を愛する人たちが集まり、他地域ともつながりを深め、地域愛があふれる祭りとなりました。各部門で上位に入賞した人を紹介します。(敬称略)

【戸田かぼちゃ祭り上位入賞者】

	入賞者	記録
重量部	①山本 経彦	171 觔
	②日野沢武志	144 觔
	③滝本 國雄	107 觔
景観賞(団体)	①戸田上3班	
	②戸田下2班	
	③戸田上1・2班	
景観賞(個人)	①東井 京子	
	②月花 三男	

一升餅の重さも苦にせず、笑顔で歩く1歳児

171 觔もあるジャンボかぼちゃは僕の何倍かな

かぼちゃ重さ当てクイズに挑戦する幼児

